

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公)

討議年月日: 令和 6年 1月 29日

公表: 令和 6年 2月 12日

事業所名 COCO きらめき

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点 / 課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		空間活用に工夫を施している。又、遊び方により狭さを感じないように工夫をしている
	2	職員の配置数は適切である	○		現状、多く配置している
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		○	階段は手すりを設置している。段差の解消はできていない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		各職員が担っている業務に対して実施している。イベント時には全職員で振り返りをしている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		今後の改善目標としてさまざまな意見が聞けるのでとても有難い
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		HPで掲載をしている
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○	現在はしていない
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		事業所内研修や県や市での研修・講習会に積極的に参加している
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		職員全員での意見交換と児発管からの要望、保護者の希望を聞き取ったうえでの将来を見据えた現段階での個別支援計画を作成できている
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		日々のリズムや日々のMTで情報共有し、優先事項を決めていきながら迅速に対応している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		基本的には担当職員が担っている。相談必須な事項に関して、管理者や他職員との打ち合わせにより確定している
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		活動プログラムがマンネリ化しないように毎月工夫をしている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		大きな課題と目前にある課題を抽出し、日々のMTで情報共有している
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		している
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		している
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		している
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		している
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		している。又、定められたモニタリング期間外においても適宜必要に応じて保護者との面談や担当者会議を実施している	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○		している	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○	している(関係している事業者や学校関係者等)
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○	している
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○	受け入れなし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○	している(就学前の状況等を把握しなければ、個別支援計画書に反映できない)
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○	している
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○	受けている
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○	なし
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○	している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○	持っているが、ペアレントトレーニングが必要な保護者には時間を要する
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○	行っている	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○	利用契約時にしている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○	している
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○	父母会は定期開催をしているが、保護者同士の連携は弱く感じるので、強めていきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○	している(何かあれば他保護者にも周知するようにしている)
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○	している
	35	個人情報に十分注意している	○	個人情報保管方法として、鍵付きの書庫での保管をしている。又、施設外での話はしないこととデータでは社外に持ち出さないように決まりがある
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○	している
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○	行っていない

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○	職員間では周知してる。保護者には利用契約時や必要に応じて個別で実施している
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○	月に一度、義務付けられているなかで実施している
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○	年に一度、義務化せれている中で実施している+県や市での研修会の参加
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○	利用契約時にしている
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○	している。診断書の写しをいただいている
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○	週替わりで行っている